

『シネマクラブ』活動報告

世話役-----杉山(475-2944)、茂木(475-2604)、小窪(477-8121)

2019年12月28日

●活動概要

1)活動目的-----「良好な地域コミュニティ実現」を目指した町会員交流活動の一つとして、H28年1月、誰でも参加できる「上位団体のない独立した趣味のクラブ」として立ち上げました。

2)入会資格-----町会員であれば誰でも入会できます。2019年の会員数は10名でした。

3)活動内容

(1)大人向けに月1回「映画鑑賞会」を開催。2019/12月で第49回目となりました。

☆町会員の交流活動は生活サイクルの違いもあり、世代グループ毎になりがちです。

映画会は日頃付き合いのない人たちを地域社会へお誘いする有効なツールと考えております。

(2)将来の活動範囲拡大について

- ・演芸、自然科学、文学、芸術や五輪等パブリックビューイングにも活動範囲を広げられたらとも思っています。町会内には様々な活動をしている団体・クラブがあります。互いに連携することで、夫々が活性化し、より良い地域活動として、多くの町会員の方々からも理解を頂けると考えております。アニメや0655/2355等Eテレの子供向け映像や「落語」、ワールドカップ等「サッカー」、浮世絵他の「美術・工芸」、万葉集や漢詩等の「文学・教養」、「やさいの時間」など趣味の映像も多数所有しておりますのでクラブ活動などで必要がありましたらお声掛けください。

4)映画会の開催

(1)会員の他に、毎回ビジターの方々も参加しています。毎回15人以上の参加を目標としています。

(2)現役組が参加しやすい休日に開催。◎毎月最終土曜日の13:30開始です。

(3)映像タイトルの選定方法

- ・クラブ員の「個人所有DVD」の中から、女性向、男性向、若手向、日本映画にジャンル分けし、参加者の希望も取り入れて決定していますが、参加者数に直結する難しい作業です。
- ・新作、大ヒットしたタイトルの上映について
過去の実績を見ても古い映画に偏っており、“新作がないの”との批判も聞いております。劇場公開中はビデオ発売、レンタル・リリースはされません。テレビ公開は更に後で、ブームが終わってからになります。公共団体が主催する費用を掛けない映画会も同様ですが、結果的に古いタイトルになってしまいます。出来る限り対応したいのですが、残念ながら難しい課題です。

5)広報活動

月例開催案内-----町会「回覧物」として回覧。ポスターは掲示板に掲示しました。

☆町会ホームページ(<http://fujisakidai.com>)でもクラブの活動内容を紹介しています。

●活動に関わる経費

1)会費-----月100円。加入月に12月分までを一括払い。会員証を発行しています。

2)参加費-----会員は無料、ビジターは大人(200円)、子供(無料)。

3)2019年の会費、参加費は以下の通り使用いたしました。

(1)事務費(開催案内時に使用)

- ①回覧物-----用紙代、プリンタインク代、印刷費(公民館の印刷機を利用)、その他
- ②掲示物-----カラーコピー代(会館コピー機利用)。ラミネート、掲示作業は町会本部に依頼

(2)お茶等飲料費 ※町会の大型TVは無料で利用させていただきました。

●2019年に上映した映画タイトルと参加者

- ・2019/1月臨時「続青い山脈」(49、日本)5名
- ・2月「男はつらいよ 柴又慕情」(72、日本)7名
- ・4月「地下室のメロデー」(63、アメリカ)13名
- ・6月「蒲田行進曲」(82、日本)9名
- ・8月「十二人の怒れる男」(57、アメリカ)10名
- ・10月「荒野の用心棒」(64、イタリア)7名
- ・12月「卒業」(67、アメリカ)10名参加見込み
- ・1月2回目「ダイヤルMを廻せ」(54、アメリカ)12名
- ・3月「アメリカン・グラフィティ」(73、アメリカ)6名
- ・5月「荒野の決闘」(46、アメリカ)9名
- ・7月「麗しのサブリナ」(54、アメリカ)10名
- ・9月「激突！」(71、アメリカ)8名
- ・11月「幸せの黄色いハンカチ」(77、日本)7名

●今後の予定(変更する場合有り)

- ・1/25(土)「北北西に進路を取れ」(59、アメリカ)
- ・2/29(土)「暗黒街のふたり」(73、フランス)
- ・3/28(土)「男はつらいよ 浪花の恋の寅次郎」(81、日本)

☆「シネマクラブ」に参加のお誘い

今後も参加し易い運営方法と良質な作品の選択に努めます、多くの方々のご参加をお待ちしています。